

小松地域未来塾 【西条市】

～小松を担う子どもたちの未来のために～

◆活動の目的・理念

- 学習意欲や自己肯定感の向上を目指す。
- 故郷への愛着心の高揚を図る。
- 学習習慣の定着や学力の定着を図る。

活動場所	小松公民館	対象児童・生徒	中学1年生～3年生	対象学校区名	小松中学校
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日)	0	日	:	～
	土・日・休業日等	5	日	9	: 00 ~ 17 : 00
児童・生徒の平均参加人数	23	人/日	学習支援員	6	人/日 教員OB、塾講師、大学生
教育活動サポーターのべ人数	0	人	ボランティアのべ人数	71	人 婦人会員、PTA、高校生
活動内容	宿題や予習・復習の学習支援、学習習慣の確立、学習相談への対応			参加者募集	中学校を通じてチラシを配布し、希望者を登録

取組の概要

<主な取組内容>

- 宿題にじっくり取り組む**
中学校の夏休みの宿題（英語・数学・国語）を中心に取り組む。解りづらいところを講師に納得いくまで教えてもらう。
- 学校や家庭との連携**
学校を通じてアンケートや保護者への協力依頼文の配布・回収、参加申込書の配布・回収を行う。
- 地域や家庭への広報**
公民館だよりに小松地域未来塾の生徒募集記事及び開催状況を掲載。小松中学校だより「とうげ」に小松地域未来塾開催記事を掲載。



(頑張れる自分へ！)

児童・生徒の感想

- ・集中して取り組めた。数学の教え方がよく、すぐに理解できた。
- ・学習だけでなく、各高校の特色ある講座を体験することができ、進路の参考になった。
- ・林先生の講演「脳と心の教育メソッド～脳と心の仕組みを最大限に活かそう～」を聞いて、これからのレベルアップにつなげたいと思った。

<特色ある取組>

- 学力を身に付けるだけでなく、自己肯定感を高め、粘り強くやり続けることが自分の未来を変えるということに気づいてもらうことをねらいとしている。**
勉強が解らないだめな自分
⇒学習支援・励まし容認
⇒頑張れる自分を実感、達成感を味わえる
⇒やれば自分ではできるんだ！という自己肯定感が高まる。
⇒自分は一人ではない！応援してくれる人がいるという仲間意識
⇒粘り強くやり続けることが自分の未来を変えるという気づき
- 5日間のプログラムの中に、地域未来塾をはじめ、郷土学習、市内の高校にる高校生講座、創作体験教室、コンサート、講師を招聘した講座などを盛り込み、地域と一体となって企画、運営している。**
- 大学とも連携し、大学生による学習支援や進路相談も行っている。**



(高校生講座による「多肉植物の寄せ植え」)

事業を実施して

【成果】

- 意欲的に学習した生徒は理解が深まり、学習の成果があがった。
- 学校やPTA、団体などと連携した活動内容になり地域で支えていることが実感できる。
- 普段学べない、多様な体験ができる。
- 中学生にとっては宿題が集中できる場所であり、大学生にとっては指導力を身に付けられる貴重な体験の場となる。

【課題】

- 真に勉強の仕方や内容が解らない生徒が来やすい場所にしていく工夫が必要である。
- 簡単でも達成感を感じる活動を取り入れる必要がある。
- 5日間のプログラムのため、打ち解けてリラックスできる場を設けたらよかった。レクリエーション等を取り入れたら、よりスムーズで効果が高まるのではないかなと思う。